

# 部落解放・人権夏期講座

会場  
開催

日時 2026年 8月27日(木) 13:00~17:15、28日(金) 8:45~12:45

会場 高野山大学 松下講堂黎明館 (和歌山県伊都郡高野町高野山385)  
高野山大師教会 中講堂 (和歌山県伊都郡高野町高野山347)

動画  
配信

日時 2026年 9月8日(火) 10:00~10月9日(金) 17:00

視聴サイト Vimeo \*Vimeoには、動画に自動で字幕が表示される機能があります。

視聴可能講演 6講演 (全体会の黎明館開催3講演+配信のみ3講演)

『会場+動画配信』、『動画配信』のいずれかを選んで参加お申込みください。



参加費 8,000円 (参加・資料代、税込) ※主催団体はインボイス制度非登録事業者です。

・全体会・

2026年 8月27日(木) 13:00~17:15 手話通訳あり

開会行事13:00~ ①13:15~14:25 ②14:40~15:50 ③16:05~17:15

高野山大学 松下講堂黎明館  
(定員1,000人) 動画配信有

高野山大師教会 中講堂  
(定員200人)

## ①「大逆事件」と熊野・新宮 —6人の犠牲者とその名誉回復運動

つじもと ゆういち 「大逆事件」の犠牲者を  
辻本 雄一 顕彰する会 会長



国家による思想弾圧の象徴、大逆事件。スパイ防止法への懸念が高まる現代において、このえん罪事件が放つ警告とは何か。監視と排除が個人の自由を奪う危うさを、歴史の事実から鋭く指摘し、刑死者大石誠之助の名誉市民実現の経緯を辿ります。

## ②大好きなこのまちのために —高知県南国市から発信する部落解放運動

まつもと しんのすけ 部落解放同盟高知県連合会  
松本 信之助 執行委員長、南国市議会議員



高知県南国市で、「地域の活性」「伝統文化の継承」「子どもの健全育成」「部落差別をはじめ一切の差別の解消」に取り組む長岡西部スマイルファクトリーの活動を紹介し、これからの部落解放運動のあり方を考えます。

## ③部落差別解消に向けた自治体条例の動向

ただな ようへい (一社)部落解放・人権研究所  
棚田 洋平 業務執行理事兼事務局長



2016年の部落差別解消推進法の施行後、全国の200近くの自治体で、部落差別解消条例や人権条例の制定・改定が進んでいます。それらの自治体を対象にして、2024年に実施したアンケート調査の結果より、自治体条例の意義と課題について考えます。

## ①大相撲の女人禁制を考える

なかがわ ともこ  
中川 智子 元衆議院議員、元宝塚市長



大相撲の本場所の千秋楽表彰式で授与される内閣総理大臣杯。日本初の女性総理は日本相撲協会が守る土俵の「女人禁制」の伝統を尊重し、土俵上での表彰を見送りました。かつて宝塚市の巡業で土俵上の挨拶を断られた女性市長の立場から、大相撲の女人禁制についてお話しします。

## ②人権尊重の徹底と再発防止に向けた取り組み —フジテレビ再生・改革の現在地

よしだ ゆうこ (株)フジテレビジョン  
吉田 優子 コーポレート本部  
コンプライアンス推進局長



“フジテレビ事案”を受け、2025年2月にフジテレビ内に立ち上がった「再生・改革プロジェクト」。同プロジェクトに関わった担当者による現場からの報告。人権尊重の徹底と再発防止に向けた取り組みを伝えます。

## ③障害者問題入門 ~津久井やまゆり園事件から10年をふまえて

にしお もとひで 障害者の自立と完全参加を  
西尾 元秀 めざす大阪連絡会議代表



環境が障害を生むという「社会モデル」の考えに立てば、障害のある人が地域で暮らしにくい現状が差別の表れであると言えます。津久井やまゆり園事件・障害者差別解消法施行から10年が経過しました。改めて障害者問題の基礎、社会のあり方を考えていきます。



高野山大学 松下講堂黎明館(定員1,000人)

高野山大師教会 中講堂(定員200人)

①差別はつくられた  
～差別戒名から学ぶ～

ふくいみのる 宝塚宗教者・市民 平和会議事務局  
**福井 稔**



「宝塚宗教者・市民 平和会議」の歩み、大阪人権博物館元理事の木津 譲さんの講演会と「差別戒名墓石」との出会い、現地研修の報告、冊子『墓石はかたる「戒名・法名」とは何か』出版の経緯、映画『太陽の涙』の紹介します。そして「戒名制度」への意見を述べます。

①歴史の修正から歴史の改ざんへ  
～フェイクな歴史とどう向き合うか

たけいあやか 学習院大学 国際文化交流学部教授  
**武井 彩佳**



歴史修正主義とは何か?今や都合の悪い歴史は「修正」されるのみならず、都合の良い歴史が「捏造」され、これが実際の過去の姿として定着する時代になりつつあります。私たちはこれとどう向き合うべきか考えます。

②滞日ムスリム・コミュニティの現状と「多文化共生」の課題

ただひろふみ 早稲田大学名誉教授  
**店田 廣文**



日本におけるイスラムの歴史をふまえ、滞日ムスリムの人口とコミュニティを概観します。ムスリムによる活動全体を総覧しつつ、モスクや墓地建設反対をめぐる問題を含めた地域社会のムスリム対応を振り返り、未来に向けたムスリムとの共生の課題を考えます。

②「生存戦略」としてのジェンダーギャップ解消  
～東京都豊島区、兵庫県豊岡市の取り組み事例～

はざわらこ 立教大学名誉教授、山梨県顧問、(公財)ミダス財団シニアフェロー  
**萩原 なつ子**



今、地方自治体がジェンダー主流化に取り組むのは、深刻な人口減少と若年女性の流出を食い止め「選ばれる地域」へ転換するための「生存戦略」です。社会に根強く残る「男性優位の構造」や「ケア責任の偏り」等のジェンダーギャップ解消は、多様な個性を地域の活力に変え、持続可能な地域を目指すための経営戦略です。

③「ビジネスと人権」における労働組合の役割

かがわこうぞう 神戸大学名誉教授、大阪女学院大学名誉教授  
**香川 孝三**



国連人権理事会で決議した「ビジネスと人権」に関する指導原則を契機として、企業活動による人権への負の影響をなくしていく方策を国や企業に義務づける活動が始まりました。その利害関係者として労働者を組織する労働組合になにができるかを話します。

③デジタル性暴力が企業リスクになる時代

かなじり 金尻 カズナ NPO法人ぱっぷず理事長



SNSやチャットアプリ、AI技術の発展により、性的画像の拡散や脅迫、ディープフェイクポルノなど、デジタル環境を背景とした性暴力が深刻。これらは個人の問題にとどまらず、「企業リスク」となっています。実際の相談事例をもとに、デジタル性暴力の実態を解説し、企業が直面するリスクと求められる対応について考えます。

・フィールドワーク・

高野山の歴史  
～「平等と差別」を中心に～

事前申込制

きのしたひろよし (一社)和歌山人権研究所研究員、高野山大学非常勤講師  
**木下 浩良**

例年人気のフィールドワーク。より一層学びを深めるため、事前講座も行います。この講座でしか知ることのできない高野山の魅力を解説します。

参加費 **5,000円(税込)** (貸切バス代、旅行傷害保険料等)

時間 **事前講座** 8/27(木) 16:05~17:15 <高野山大学第3会議室>

**フィールドワーク** 8/28(金) 9:00~12:45

集合・解散 **金剛峯寺前バス停**(高野山大学から110m)

定員 **50人**(申込先着順・最少催行人数 40人)

申込方法

別紙「フィールドワーク  
申込みのご案内」を  
ご参照ください。

●フィールドワークのご参加は、別途、参加費が必要です。

## 動画配信のみ

### マジョリティに目を向ける —「アイヌ問題」を例として

きたはら  
北原 モコットウナシ

北海道大学アイヌ・先住民研究センター、  
文学院教授



社会モデルの考え方では、マイノリティの困難や「問題」は、マジョリティによって作り出されていると考えます。「アイヌはなぜ差別されるのか」から、非アイヌはなぜアイヌを差別するのかという問いに転換し解決法を考えます。

### 性的マイノリティに関する基礎知識

にしやま あきら  
西山 朗

(一社)LGBT法連合会 参事



性的指向や性自認(SOGI)に関する法制度の整備が少しずつ進む一方、当事者が直面する課題は山積みです。本講演では、SOGIや性的マイノリティに関する基礎事項や当事者等が直面する課題、関連法制度などについて解説致します。

### 水俣病を繰り返さないために

ながの みち  
永野 三智

(一財)水俣病センター 相 思 社



水俣病公式確認から70年、被害が続く現状を「過去の出来事」にせず、今を生きる私たちの問題として捉え直します。差別や孤立を生んだ構造を問い、人や自然、生き物が受けた被害から学びます。

## 動画配信 視聴方法

(一社)部落解放・人権研究所ウェブサイト【オンライン受講ページ】からご視聴ください。

- 9/8～10/9の期間に、動画(6講演)をご視聴いただけます。
- 視聴方法の詳細は、参加券に記載された案内をご確認ください。  
(一社)部落解放・人権研究所ウェブサイトでもご案内します。受講環境等含めて必ず事前にご確認ください。
- 講演資料は【オンライン受講ページ】内に掲載します。ご自身でダウンロードをお願いします。

## 報告書の送付

参加者のみなさまには、全講演内容をまとめた報告書を、2027年1月下旬頃に解放出版社よりお送りします。参加できなかった講演を含め、本講座で論じられた幅広い分野の貴重な情報がまとめられています。

### 会場参加のみなさま

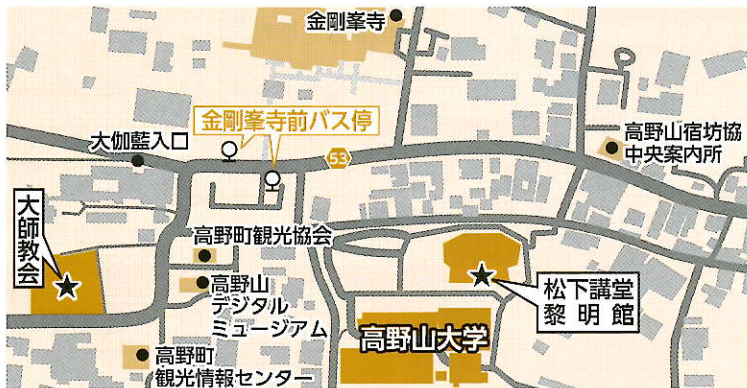
参加券についている【報告書送付用宛名ラベル】に必要事項を記載し、当日会場でご提出ください。

### 動画視聴参加のみなさま

オンライン受講ページから【報告書送付先フォーム】に必要事項を記入し、送信してください。

\*会場でのラベル提出、フォームの送信がない場合や、記載事項に誤記・不備等がある場合、報告書をお届けすることができません。

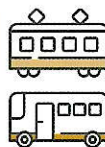
## アクセス



- 電車：南海高野線「高野山」駅 下車 特急列車あり ※特急料金要
- バス：「高野山駅前」発→「金剛寺前」下車

※詳しくは、南海電鉄、南海りんかんバスにお確かめください。

※現地の駐車場には限りがありますので、お車でのご参加はご遠慮ください。  
また、事故、盗難などに関する責任は負いかねますのでご了承ください。



## 会場バリアフリー情報

### 高野山大学

#### ■ 松下講堂 黎明館

入口：自動ドア、段差なし  
車いす対応トイレ：あり(2箇所)

#### ■ 第3会議室

エレベーター：あり  
車いす対応トイレ：あり(1Fに1箇所)

#### ■ その他

障害者等用駐車スペース：なし  
正門から会場まで上り坂・階段。

### 高野山大師教会

入口：自動ドア、スロープあり エレベーター：あり  
トイレ：車いす対応トイレあり

#### ■ 中講堂

入口：段差あり(スロープあり)

■ その他 障害者等用駐車スペース：なし

支援が必要な方は事務局までお知らせください。

## ・参加申込方法・

申込みの際の個人情報、講座運営上の目的以外には使用いたしません。

『会場+動画配信』、『動画配信』のいずれかを選んで参加お申込みください。

**実行委員会加盟団体のみならず** → ご所属の団体事務局にお申込みください。

**実行委員会加盟団体以外の団体の方、ならびに個人参加の方**

→ (一社)部落解放・人権研究所ウェブサイト <<https://blhrri.org/>> から  
お申込みください。

トップページ⇒「最新の講座・イベント」⇒「第57回部落解放・人権夏期講座」⇒  
【参加申込フォーム】から、必要事項を入力して送信してください。

●お申込み・ご入金確認後、郵送で参加券をお送りします。



参加申込フォーム

## お支払い方法

### ①クレジット決済またはコンビニ決済

(一社)部落解放・人権研究所 <<https://blhrri.org/>> の  
オンラインショップからお手続きください。  
参加費お支払いの前に、必ず上記より参加お申込みを  
お願いします。

### ②銀行振込 \*振込手数料はご負担ください

りそな銀行 桜川(さくらがわ)支店  
普通預金0109213  
部落解放・人権夏期講座実行委員会  
ブラカイト.ジツクサキコウザジ ヲウイソカイ

- 事情があってキャンセルされる場合は8月26日(水)17時までにお申し出ください。  
お支払いいただいた参加費を返金いたします。なお、振込手数料を差し引いた額の返金となります。  
上記期日以降のキャンセルは返金対応できかねますことをご了承ください。

## 会場参加の皆さまへお願い

- 全体会(8/27(木))は手話通訳を配置します。その他、受講にあたって支援が必要な方は7/17(金)までに下記  
連絡先へご相談ください。期日以降のご相談も可能な限り対応します。
- 飲食は会場内の決められたスペースでお願いします。
- 講座の趣旨に反する参加はお断りする場合があります。
- 厳粛な場である寺院をご参拝する際は、ご本尊様への参拝にふさわしい服装並びに行動を心がけてください。  
詳細につきましては、高野山真言宗総本山金剛峯寺ウェブサイトの「参拝作法の手引き」をご参照ください。

## 主催 部落解放・人権夏期講座実行委員会

構成団体：大阪府人権教育研究協議会、大阪府人権教育研究協議会、大阪府立学校人権教育研究会、大阪私立学校人権教育  
研究会、(一社)大阪府専修学校各種学校連合会、大阪府、大阪府教育委員会、大阪市、大阪市教育委員会、堺市、堺市教育委員会、  
大阪府市長会、大阪府町村長会、高野町、『同和問題』にとりくむ宗教教団連帯会議、同和問題にとりくむ大阪宗教者連絡会議、  
高野山真言宗、大阪同和・人権問題企業連絡会、大阪企業人権協議会、JAグループ大阪人権啓発推進連絡会、人権啓発推進  
大阪協議会、世界人権宣言大阪連絡会議、部落解放同盟大阪府連合会、部落解放大阪府民共闘会議、部落解放同盟和歌山県  
連合会、(一財)大阪府人権協会、(一社)高野山宿坊協会、(株)ジョイックス、(一社)部落解放・人権研究所 (順不同)

## ・お問い合わせ先・

講座事務局：(一社)部落解放・人権研究所 啓発企画部

TEL:06-6581-8576 FAX:06-6581-8540

E-mail:koyasan@blhrri.org

